

令和5年度 事業報告書

I. 事業報告

1. 事業概要

(1) はじめに

当財団の目的である地域との交流を通して芸術と文化の香り高いまちづくり等及びこれらを推進する人材の育成・交流等を行うことにより地域文化の振興を図るほか、他の地域団体等の活動と連携し、又はこれらを支援する等により、やさしさと地域との調和に配慮した地域づくり等を進め、ふれあいとゆとりのある地域社会の実現に寄与するため、年間を通して活動を実施した。事業計画全体の最終的な事業執行率は当初予算事業費の87.0%（前年度81.9%）となった。

(2) 事業の実施概要

A. 地域文化及び科学技術の振興、並びに青少年等の人材育成に関する事業

①助成事業

ア 市民文化団体の活動に関する事業	10団体
イ 地域文化の醸成・継承活動に関する事業	5団体
ウ 市民芸術文化団体の活動に関する事業	5団体
エ 伝統芸能・伝統行事保存と継承者の育成に関する事業	5団体
オ 福井県高等学校総合文化祭育成支援事業	1団体
カ 県内文化活動支援事業	4団体
合計30団体	

※助成を決定していたがコロナウイルス感染防止対策のため中止及び先方の都合による中止（2団体）、先方の都合による辞退（3団体）

②顕彰事業

ア げんでん芸術新人賞

県内在住の新人芸術家で将来を大いに期待できる芸術活動を行っている以下の2名を選考し、令和5年11月19日（日）にげんでんふれあいギャラリーで表彰した。

後藤 礼奈 氏 邦 楽（鯖江市）

富田 忠志 氏 漆工芸（鯖江市）

イ 第17回げんでんふるさと大賞2023写真コンテスト

県内公募による写真コンテストを開催し、入賞者の表彰、入賞作品の展示を実施した。

公募期間 令和5年4月26日（水）～10月6日（金）

応募総数 290点（105名）

表彰式 令和5年11月19日（日）
作品展示 令和5年11月12日（日）～19日（日）
げんでんふれあいギャラリー
令和5年12月6日（水）～12日（火）
福井新聞社風の森ギャラリー

③協賛事業

ア 若狭路文化研究所出版事業への特別協賛

若狭路文化研究所の翻刻・出版事業に特別協賛した。

出版名 影印翻刻対照 若州管内寺社由緒記・若州管内寺社什物記

発行日 令和5年12月18日（月）

発行部数 300部

イ 風花随筆文学賞への特別協賛

福井県ふるさと文学館主催「第27回風花随筆文学賞」に特別協賛し、入賞2作品（一般1点、学生1点）に財団賞を授与した。

募集期間 令和5年7月1日（土）～12月15日（金）

表彰日 令和6年3月3日（日）

会場 福井県立図書館

ウ 福井国際フェスティバル2023への特別協賛

福井県国際交流協会主催の「福井国際フェスティバル2023」に特別協賛した。

開催日 令和5年10月22日（日）

会場 福井県国際交流会館

来場数 約2,000名

エ 福井県かきぞめ競書大会、作品展への特別協賛

福井新聞社主催「第88回福井県かきぞめ競書大会」に特別協賛し、推薦作品中、小・中学生11名に財団賞を授与した。

募集期間 令和5年12月4日（月）～令和6年1月10日（水）

表彰日 令和6年2月10日（土）

会場 福井新聞社風の森ホール

オ 福井県かるた選手権大会への特別協賛

福井新聞社主催「第71回福井県かるた選手権大会」に特別協賛した。

開催日 令和6年3月3日（日）

会場 福井県立武道館

カ 全国選抜小学生プログラミング大会福井県大会への特別協賛

福井新聞社主催「全国選抜小学生プログラミング大会福井県大会」に特別協賛予定であったが、全国大会の主催者側の都合により大会が中止となったため、協賛は取り止めた。

B. 「ふれあい」及び「ゆとり」の創造に関する事業

①助成事業

ア 優れた芸術公演、展示の開催に関する事業 2団体

②主催事業

ア げんでんふれあいコンサートの開催

福井県文化振興事業団の協力を得て、同事業団の越のルビーアーティストバンク登録アーティストを起用し、未就学児童から楽しめるクラシックコンサートを開催した。

〔嶺南会場〕

開催日 令和5年10月22日（日）

会場 敦賀市民文化センター

来場者数 220名

〔嶺北会場〕

開催日 令和5年12月2日（土）

会場 鯖江市文化センター

来場者数 401名

〔出演者〕

高橋 かほる 氏（ピアノ）、内田 彩菜美 氏（フルート）、
南部 匡恵 氏（クラリネット）、平岡 愛子 氏（マリンバ、パーカッション）、川崎 美砂子 氏（ソプラノ）

③共催事業

ア 敦賀市女性の会「文化講演会」の共催

実施日 令和5年4月29日（土・祝）

講師 島本 美由紀 氏（料理研究家・食品ロス削減アドバイザー）

演題 もうムダにしない！食品ロスが減らせる冷蔵庫の使い方&食品保存

会場 敦賀市東郷公民館

参加者 46名

イ ふくい女性財団「ふくいきらめきフェスティバル2023」の共催

実施日 令和5年6月24日（土）

講師 木村 恵子 氏（（株）朝日出版AERA編集長）

演題 「じぶんらしく」を楽しく！

会場 福井県生活学習館

参加者 573名

ウ 福井県連合婦人会「文化講演会」の共催

実施日 令和5年7月9日（日）

講師 千葉 すず 氏（元競泳オリンピック選手）

演題 モチベーションアップで元気に！

会場 福井県生活学習館

参加者 250名

エ 小浜市連合婦人会「文化講演会」の共催

小浜市連合婦人会が令和5年6月に休会、令和6年3月31日をもって解散となったため、共催は取り止めた。

④協賛事業

ア 「ハーモニーぴくにつく」への協賛

福井県文化振興事業団が主催する幼児から楽しめるクラシックコンサート「ハーモニーぴくにつく」に協賛した。

開催日 令和5年7月2日（日）

会 場 ハーモニーホールふくい

入場数 約300名

イ 「越のルビーアーティストバンク」運営事業への協賛

福井県文化振興事業団が主管する「越のルビーアーティストバンク」運営事業及び同バンク登録オーディションに協賛した。

オーディション開催日 令和6年1月28日（日）

会 場 ハーモニーホールふくい

合格者 4名（応募者14名）

ウ 「ビートフェニックス2023」への協賛

福井FM放送が主催する音楽フェスティバル「ビートフェニックス2023」に協賛した。

開催日 令和5年9月24日（日）

会 場 福井フェニックスプラザ

入場数 約1,900名

エ 「奇想天外おもちゃの楽隊ヒネモス～音楽をめぐる旅～」への協賛

パレア若狭が主催する子供向け音楽会に協賛した。

開催日 令和5年9月10日（日）

会 場 パレア若狭

入場数 132名

オ 「Tomorrow 明日はしあわせ～ミュージカルアニーより～」への協賛

パレア若狭が主催するミュージカル公演に協賛した。

開催日 令和6年3月2日（土）

会 場 パレア若狭

入場数 1回目399名、2回目384名

カ 「次世代音楽家応援コンサート」への協賛

敦賀市民文化センターが主催する県内外で研鑽中の地元出身の若手音楽家を一堂に会する「次世代音楽家応援コンサート」に協賛した。

開催日 令和6年3月17日（日）

会 場 敦賀市民文化センター

入場数 441名

キ 福井テレビ主催「北陸新幹線敦賀延伸記念オペラコンサート」への協賛

福井テレビが計画していた「北陸新幹線敦賀延伸記念オペラコンサート」に協賛する予定であったが、開催されなかったため、協賛は取り止めた。

C. その他目的を達成するために必要な事業

①広報事業

ア 広報誌発行事業

広報誌「げんでんふれあい福井」を年2回発行した。

発行部数 各号2,000部

発行日 第54号 令和5年9月11日(月)

発行日 第55号 令和6年2月6日(火)

イ 外部機関誌による広報

福井県文化協議会発行の機関紙「文協」に「げんでんふれあい福井財団レポート」を掲載し、財団の広報を行った。

発行日 令和6年3月31日(日)

ウ ホームページによる広報

ホームページを運用し、財団の事業内容・活動及び県内の文化活動等随時内容を更新して、紹介した。

エ 令和6年度助成事業の広報

令和6年度助成事業の公募前と期間中に福井新聞に広告を掲載した。

紙面広告(1回)、広報企画ぷりんへの掲載(6回)

オ カレンダーの制作

写真コンテストの入賞作品を使った令和6年版カレンダーを作成し、県内関係先に配布することにより、財団の知名度向上を図った。

発行部数 500部

2. 会 議 等

(1) 理事会

第24回通常理事会	令和5年6月5日(月)	織協ビル(福井市)
臨時理事会	令和5年7月14日(金)	書面開催
臨時理事会	令和5年8月9日(水)	書面開催
臨時理事会	令和5年9月22日(金)	書面開催
臨時理事会	令和5年10月1日(日)	書面開催
臨時理事会	令和6年2月9日(金)	書面開催
第25回通常理事会	令和6年3月11日(月)	織協ビル(福井市)

(2) 評議員会

第24回定時評議員会	令和5年6月22日(木)	あいあいプラザ(敦賀市)
臨時評議員会	令和5年7月31日(月)	書面開催
臨時評議員会	令和5年8月28日(月)	書面開催
臨時評議員会	令和5年10月1日(日)	書面開催
第25回臨時評議員会	令和6年3月11日(月)	織協ビル(福井市)

以 上